

平成28年度 地域発 元気づくり支援金事業総括書

事業名	健康オイルで地域活性化！「ひまわり油」「エゴマ油」特産品化事業
事業主体 (連絡先)	長和町 0268-68-3111
事業区分	(6) 農業の振興と農山村づくり
事業タイプ	ソフト・ハード
総事業費	3,643,202 円 (うち支援金： 1,580,000 円)

事業内容

遊休荒廃地の解消として、また景観作物の栽培として地域住民協働により「ひまわり」の栽培を行った。栽培にあたっては、住民有志の団体、個人の他、実施主体として「ながわ特産カンパニー」を組織され事業に取り組んだ。今年度、町の小さな物産館をはじめとしてひまわり油を取り扱う小売店ができ、販売体制も整った。また、特色ある農産物として農業支援センターと協働してエゴマ栽培を推奨し、エゴマ油の製造販売が出来た。今年度、エゴマ用の直圧式搾油機を購入したことにより効率よく搾油ができ、質の良いエゴマ油が生産できた。東京農業大学の協力により事業実施主体として「長和雑穀研究会」が組織され事業実施体制も整った。



【健康オイルシリーズ
ひまわり油・エゴマ油】

事業効果

※地域活性化のための目標・ねらいに対してどのような効果があったか、項目毎に記載すること。

- ①ひまわりの栽培面積は昨年とほぼ同じであったが秋の長雨で収穫量は少なかった。
- ②エゴマについては直圧式搾油機により質の良い油が生産できるようになり商品化が図れた。また事業実施体制が整備でき来年度は栽培、収穫において機械化を目指していく。
- ③事業を実施するにあたり、福祉団体をはじめ各団体と連携を図り事業を推進することができた。また、限定的ではあるが雇用が生まれた。

- ①遊休荒廃地の解消と景観作物としてひまわりの栽培
- ②特色ある農産物として「エゴマ」の栽培
- ③地域の活性化と産業振興に資する特産品の開発

【目標・ねらい】

今後の取り組み

※今後、事業効果をどうつなげていくか記載すること。

ひまわり油事業、エゴマ油事業ともにそれぞれ事業実施団体が組織され今後、本格的に事業が推進できる体制ができた。特にエゴマ油事業については来年度、地方創生推進交付金を活用して事業を実施していく予定であり飛躍的な展開が期待できる。

※自己評価 【B】

【理由】
ひまわり、エゴマとも計画していた栽培面積及び販売に至らなかったが、来年度以降、飛躍的に事業が進展する見込みが出来た。

※ 自己評価欄は、地域活性化に及ぼす事業効果について、以下から選択のこと。
 「A」：予定を上回る効果が得られた 「B」：予定していた効果が得られた
 「C」：一定の事業効果はあったが事業実施方法や今後の活用等について、工夫や改善を要する点がある